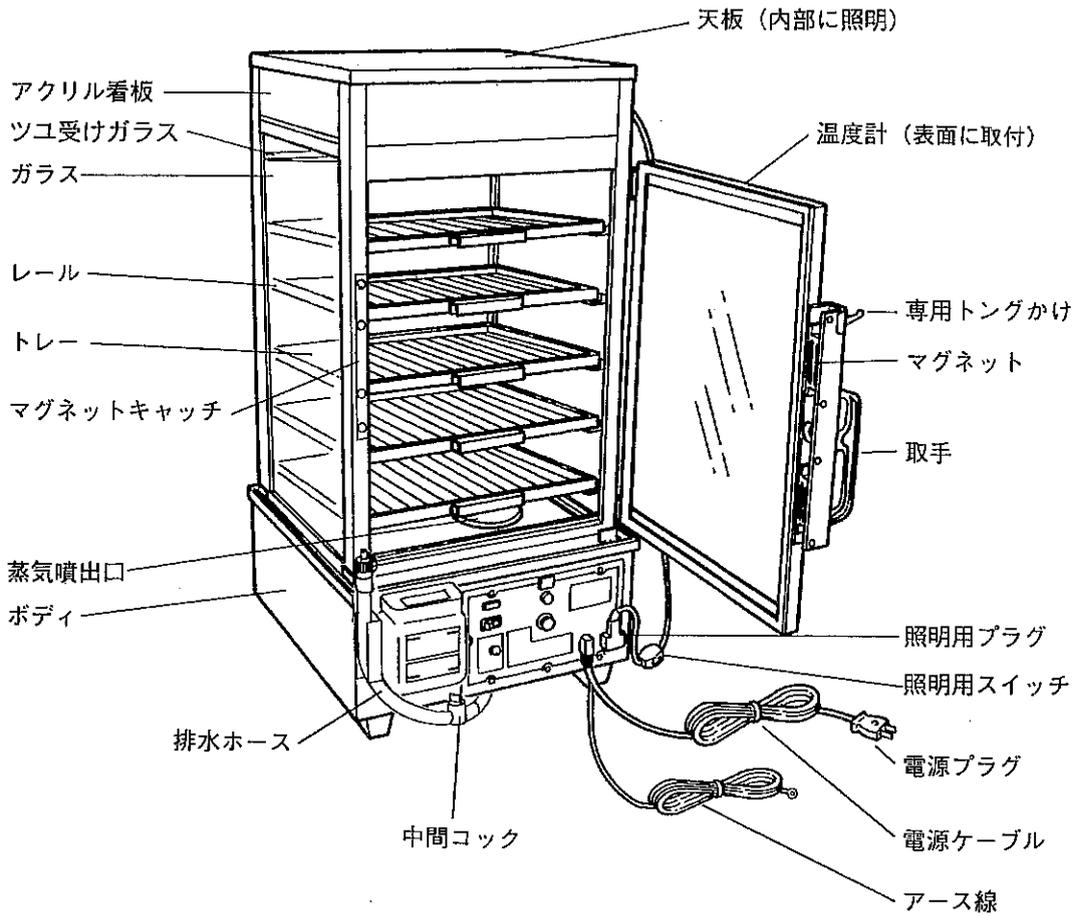
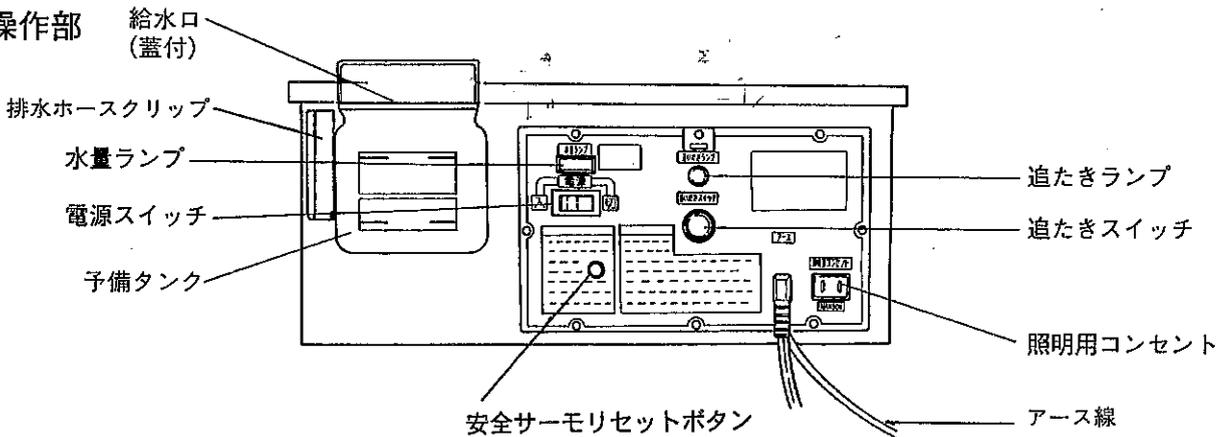


# 5.各部の名称

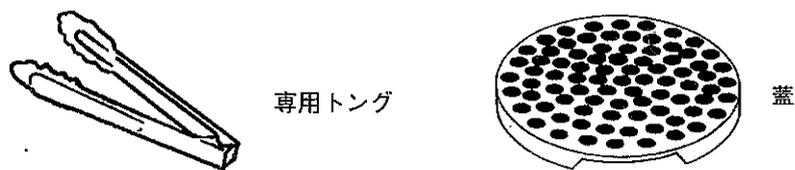
## 本体



## 操作部



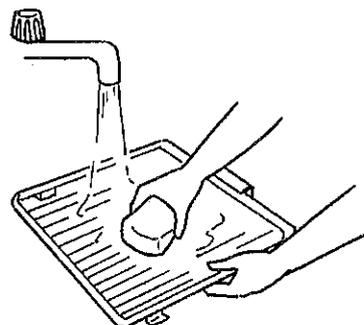
## 付属品



## 6.本機の使用方式

### 6.1 使用前の準備

- ① トレーを本体から取り外し水洗いします。



#### ⚠ 注意

- ❌ 製品の汚れを取るときは、シンナー、ベンジンなどの化学薬品を使用しないでください。  
事故の発生原因になります。

☆ 庫内のお手入れの際は、中性洗剤などは絶対に使用しないでください。

部品の劣化や、蒸気噴出口からお湯があふれ、庫内の温度が適温にならなくなります。

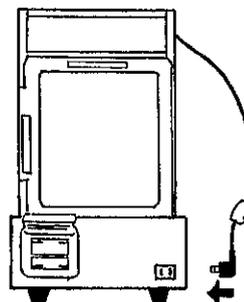
お湯があふれでるのは、故障ではありません。

あふれた場合は、水の交換をしてください。

- ② 本機の内・外面を水をしぼったフキンで拭きます。その後、乾いたフキンで空拭きします。



- ③ 本機側面の照明用コンセントに照明用プラグを接続します。



**⚠ 警告**



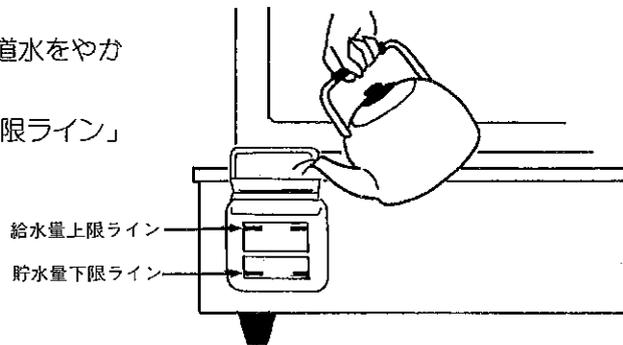
本機に水を入れるときは、まわりにこぼさないようにしてください。  
感電事故につながる恐れがあります。  
万一、こぼしたときは、すみやかに拭いてください。



本機に直接お湯を入れないでください。  
蒸気によりヤケドをする恐れがあります。  
万一、ヤケドをした場合は冷水で患部を冷やし、医師の診断を受けてください。

排水ホースの中間コックと排水キャップが閉まっていることを確認してください。

- ④ 予備タンクの給水口の蓋を開け、水道水をやかん等で給水してください。  
約5.5ℓで目盛りシールの「給水量上限ライン」まで達します。



**⚠ 注意**



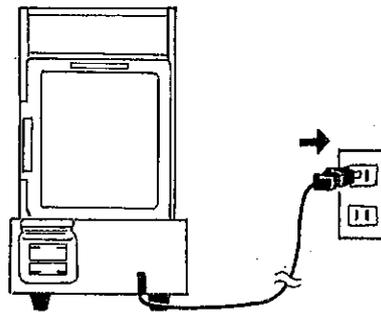
上限ライン以上は給水しないでください。

**⚠ 警告**

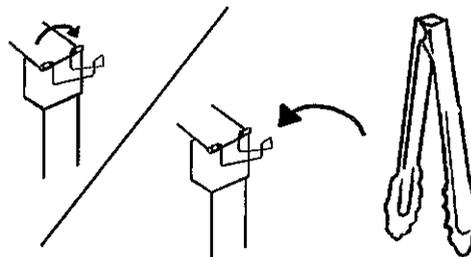


ぬれた手で電源プラグには触らないでください。  
感電の恐れがあります。

- ⑤ 電源プラグを専用コンセントへ接続します。



- ⑥ 専用トングかけを起こし、付属の専用トングをかけます。



## 6.2 中華まんじゅうの蒸し方

### 警告

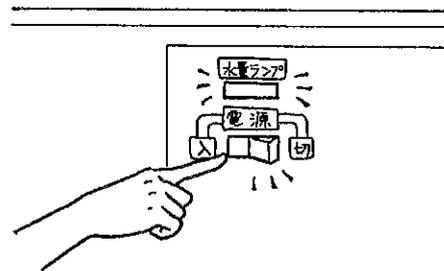


加温中・保温中に扉を開けるときは、顔を近づけないでください。  
蒸気によりヤケドをする恐れがあります。  
扉を開けるときは、最初5cm開け蒸気を逃がしてから全開にしてください。  
扉を開けるときは50cm以上顔を離してください。  
万一、ヤケドをした場合は冷水で患部を冷やし、医師の診断を受けてください。

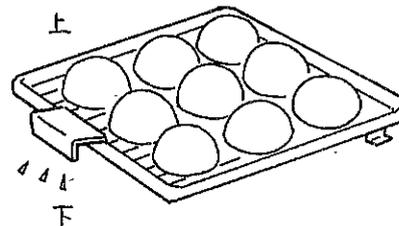


加温中・保温中は庫内に手をいれないでください。  
蒸気によりヤケドをする恐れがあります。  
まんじゅうの出し入れには必ず専用のトングをお使いください。  
万一、ヤケドをした場合は冷水で患部を冷やし、医師の診断を受けてください。

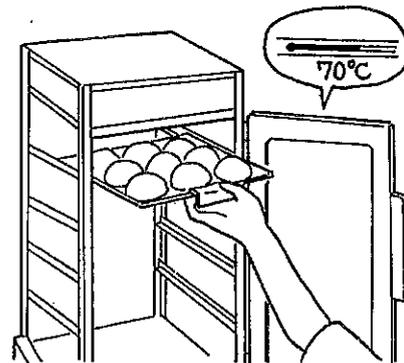
- ① 本機の電源スイッチを「入」にします。  
☆このとき電源スイッチと水量ランプが点灯します。  
☆本機の扉が閉まっていることを確認してください。



- ② 水洗いしたトレーに中華まんじゅうを並べます  
(1つのトレーには9個まで乗せられます)。  
☆トレーには上下があります。  
☆中華まんじゅうを並べるときは重ねたり、トレーからはみ出るように置いたりしないでください。



- ③ 本機の温度計が70℃になったら中華まんじゅうを乗せたトレーを入れます。  
☆電源を入れてから約20～30分で70℃になります。  
☆トレーのツメを確実にレールに差し込んでください。



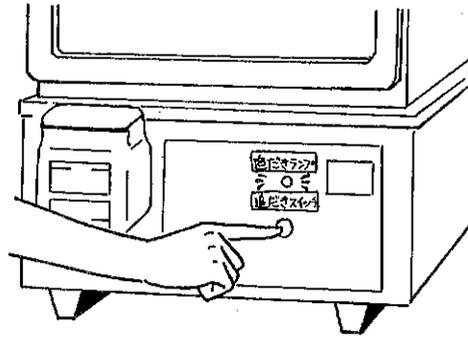
④ 追たきスイッチを押します。

☆ このとき追たきランプが点灯します。

☆ 追たきスイッチを押すことにより、庫内温度が高温まで達して、中華まんじゅうを蒸しあげます。

☆ 追いたきスイッチは所定の温度に達すると自動的にオフになり、保温に切替わります。

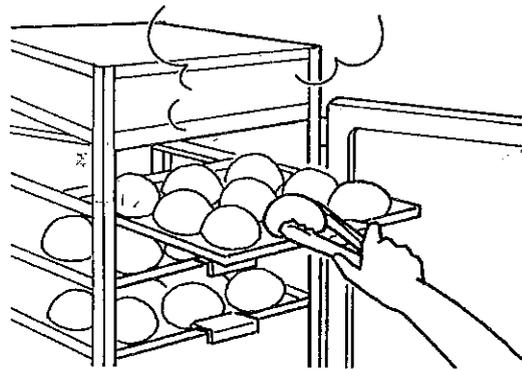
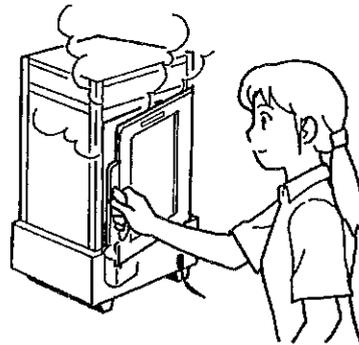
☆ 追たきの途中で追たきを解除したいときは、電源スイッチを1度切り、あらためて「入」にしてください。



⑤ 蒸し上がった中華まんじゅうを取り出します。

☆ 扉を開けるときは、最初5cm開け蒸気を逃がしてから全開にしてください。

☆ 専用のトングを使用してトレーを2/3外に引き出してから中華まんじゅうを取り出してください。



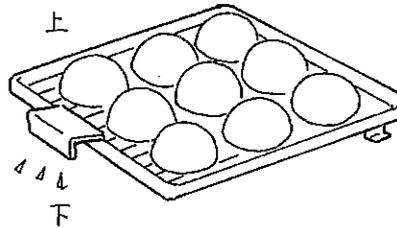
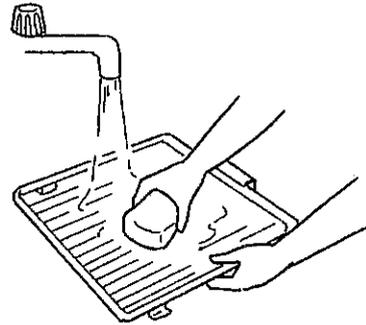
### ⚠ 警告



本製品は、お客様自身が商品を取り出す「セルフサービス形式」でのご使用はしないでください。取扱い方法を知らないお客様がご使用になると、火傷やケガをする恐れがあります。

### 6.3 中華まんじゅうの補給

- ①本体からトレーを取外します。  
☆トレーを取り出すときはフキンなどを使用してください。
- ②本体から取外したトレーを水洗いします。  
☆中性洗剤などは絶対に使用しないでください。  
部品の劣化や蒸気噴出口からお湯があふれでる原因となります。
- ③水洗いしたトレーに中華まんじゅうを並べます  
(1つのトレーには9個までのせられます)。  
☆トレーには上下があります。  
☆中華まんじゅうを並べるときは重ねたり、トレーからはみ出るように置いたりしないでください。  
☆新しく補充した中華まんじゅうを乗せたトレーは、本機上段へセットします。  
☆中華まんじゅうは先に入れたものから取り出すようにしてください。



### 6.4 水の補給

#### 警告

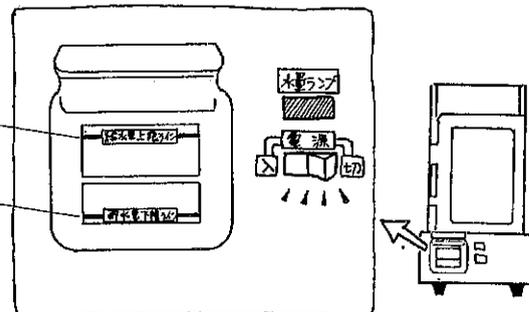


本機に水を入れるときは、まわりにこぼさないようにしてください。  
感電事故につながる恐れがあります。  
万一、こぼしたときは、すみやかに拭いてください。

- ①使用中に水量が「貯水量下限ライン」に近づいた時、または水量ランプが消灯した時は、予備タンク給水口の蓋を開け「給水量上限ライン」まで水道水をやかん等で給水してください。  
☆水が無くなると自動的に水量ランプが消え、ヒーターの通電が止まります。  
☆水を入れた場合、追たきスイッチを押します。  
(庫内の温度が約90℃になると自動的に追たきスイッチが切れ保温状態になります。)  
☆追たきの途中で追たきを解除したいときは、電源スイッチを一度切り、あらためて「入」にしてください。

給水量上限ライン

貯水量下限ライン



## 10. 修理を依頼される前に

### ⚠ 警告

❗ 下記の場合には、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、販売店またはサービスステーションに連絡してください。

- ・本体機能部に水などが入った場合
- ・本体が落下したり、損傷した場合
- ・本体から煙が出たり、異臭がする場合

そのまま使用しますと、感電や火災の原因になります。

### 症状とその対処方法

症 状	原 因	対 処 方 法
電源が入らない	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグを差し込んでください。
	配電盤のヒューズまたはブレーカーが切れていませんか。	販売店・電気工事店またはサービスステーションに連絡してください。
	漏電遮断器（本体底部）が「OFF」になっていませんか。（4ページ）	漏電遮断器を「ON」にしてください。
電源を入れても蒸気が出ない	給水量が充分ですか。（18ページ）	給水口から水を入れてください。
	安全サーモが作動していませんか。（24ページ）	安全サーモをリセットしてください。
庫内温度が70℃まで上がらない	扉が開いていませんか。	扉を閉めてください。
	蒸気噴出口からお湯があふれてませんか。	本機のお手入れをしてください（20ページ）「7.本機のお手入れ」を参照してください。
	立ち上がり時間（20～30分）が不足していませんか。	しばらくお待ちください。（20～30分）
水が漏る	本機が傾いていませんか。	左記の事項を確認してもだめな場合は、販売店またはサービスステーションに連絡してください。
	給水量が多すぎませんか。	
	給水時、水をこぼしませんでしたか。	
	排水ホースのキャップはしっかり締まっていますか。	

以上のことを調べても不明な場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはサービスステーションに連絡してください。

## 11. サービスステーション「(株)ヨシキン サービスステーション」

札 幌	北海道札幌市白石区流通センター4丁目2番1号	TEL 011-866-5110
東京（関東）	東京都大田区京浜島 2-12-20	TEL 03-3790-0619
名古屋	愛知県名古屋市中川区月島町 1-2	TEL 052-362-7221
大 阪	大阪府吹田市垂水町 3-18-14 江坂MSビル 601号	TEL 06-6387-5051
広 島	広島県広島市安佐北区小河原町 72-18	TEL 082-844-0205
福 岡	福岡県前原市神在 1286-9	TEL 092-321-0655

## 14. 本機の仕様

機種	SME-
電源電圧	単相100V
定格消費電力	970W(プレートヒーター485W、バンドヒーター485W)
照明	30Wサークライン (436は10W直管)
使用環境条件	温度 10~30℃ 湿度 50%~60%
温度調節方式	固定温度式
使用水	一般飲料用水道水
安全装置	ハイリミットサーモ135℃
タンク総容量	6.0リットル
蒸気発生タンク	1.2リットル
予備タンク	4.8リットル
給水警告	ランプによる警告

### 寸法・容量・重量

SME-436	寸法	卓上:W380×D430×H687/台付:W449×D452×H1386
	容量	42リットル 36ヶ入
	重量	卓上:22.1kg/台付:33.5kg (梱包時 卓上:24.1kg/台付:35.9kg)
SME-545	寸法	卓上:W380×D430×H768/台付:W449×D452×H1466
	容量	50リットル 45ヶ入
	重量	卓上:24.6kg/台付:36.0kg (梱包時 卓上:26.6kg/台付:38.4kg)
SME-654	寸法	卓上:W380×D430×H768/台付:W449×D452×H1466
	容量	50リットル 54ヶ入
	重量	卓上:25.1kg/台付:36.5kg (梱包時 卓上:27.1kg/台付:38.9kg)
SME-560	寸法	卓上:W485×D430×H768/台付:W533×D453×H1490
	容量	80リットル 60ヶ入
	重量	卓上:28.5kg/台付:41.6kg (梱包時 卓上:30.5kg/台付:44.0kg)
設置台	重量	436用:11.9kg/560用:12.7kg (梱包時 436用:14.5kg/560用:15.3kg)
ダンボール	重量	卓上:2kg/台付:2.4kg
トレイ	重量	0.3kg/1枚
レール	重量	0.1kg/1本